

## 〔第1号議案〕 令和3年度事業報告及び収支決算の承認を求める件

令和3年度事業報告書 / 令和3年4月1日～令和4年3月31日

### I . 総括

令和3年度の主な成果は以下の通りです。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が思いのほか長引き、2年にわたる自粛、規制に見舞われることとなりました。

予定していた総会も東北地区開催で準備をおこなってまいりましたが、2年続けてリモートによる開催になり残念でなりません。

また、海外における武力侵攻は、世界の平和にただならぬ影を落とすこととなり、正しい情報のあり方が問われる時代になってきた事を痛感します。

主だった事業としては、日本サインデザイン賞（SDA賞）において、十分な感染予防対策をした上で、審査会並びに贈賞式がリアルに開催することができました。熊本市の屋外広告物ガイドライン策定業務も実際に足を運び、市の専門委員会と作業を進めてきました。このように、要所要所において対面での交流も増えてきています。今後もリアルな開催とリモートの開催をうまく混在させて進めていくこととなりますが、地区活動においては早く会員同士のリアルな交流を望む声もあがっていました。いかに人と人との交流が大切かということを感じ知らされた1年だったと思います。

### II . 事業実施状況

#### 公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

##### 公1-1. 調査及び研究事業（定村俊満委員長、久田邦夫副委員長）

##### (1) 音サインに関する調査研究

- ・ 主たる活動なし。

##### (2) デザインの調査研究

- ・ 主たる活動なし。

##### (3) サイン素材の調査研究

- ・ 主たる活動なし。

##### (4) 医療看護支援ピクトグラム（島津勝弘委員）

- ・ 主たる活動なし。

##### (5) デジタルサインの調査研究

- ・ 主たる活動なし。

##### (6) 案内用図記号の開発

- ・ 主たる活動なし。

##### (7) 案内用図記号ハンドブックの作成

- ・ 主たる活動なし。

##### (8) 群馬県屋外広告物ガイドライン

- ・ 主たる活動なし。

##### (9) 明治記念会館サイン計画

- ・ 問い合わせのみ。

##### (10) 国土交通省「三陸3.11震災ピクト」

- ・ 主たる活動なし。

- (11) NEXCO中日本サービスエリアサイン計画
  - ・ 主たる活動なし。
- (12) 規格協会JISピクト開発業務
  - ・ 主たる活動なし。
- (13) 2年度事業報告会
  - ・ 第28回定時会員総会がコロナ感染防止のためオンライン開催に変更になったため2年度事業報告会は中止した。
- (14) エコモ財団ポスター審査
  - ・ 主たる活動なし。
- (15) 下関市庁舎サイン計画アドバイス業務
  - ・ 主たる活動なし。
- (16) 熊本工業高校サインセミナー
  - ・ 主たる活動なし。
- (17) 千葉市動物公園サイン計画業務
  - ・ 主たる活動なし。
- (18) 熊本市屋外広告物ガイドライン作成業務プロポーザル  
プロポーザルへ参加、株式会社環境デザイン機構の協力事務所として応募、事業を受託した。
- (19) 各プロポーザル応募資料作成費
  - ・ 主たる活動なし。
- (20) プロポーザル案件情報の収集
  - ・ 主たる活動なし。
- (21) コロナ対応図記号の開発
  - ・ SDAとエコモ財団の共同事業として、性能試験による微調整をおこない、無事に採択された。

#### 公1-2.

- (1) インターネットの推進（山田貴史委員長、松川尚史副委員長）
  - ・ ホームページの更新と運営を行なった。
  - ・ 日本サインデザイン賞に関するコーティング作業を行なった。
  - ・ 令和2年度の事業報告と令和3年度の事業計画ほか情報を更新した。
  - ・ イベントの告知を随時、更新した。
  - ・ 広報委員長の担当変更に伴いFacebookの管理者を移行した。

#### 公1-3.

- (1) 日本サインデザイン賞作品集の発行（渡部純子委員長、梅田淳副委員長）
  - ・ 第55回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行なった。
- (2) 会員名簿の発行（渡部純子委員長）
  - ・ 令和3・4年度版「会員名簿」の編集と発行を行なった。
- (3) signs 編集受託（武山良三、金田享子、他signs 編集委員）
  - ・ signs 第18号、第19号を出版した。
- (4) 過去出版物の販売を行った。

公1-4.

- (1) ビジョン事業の推進（渡辺太郎委員長、山田晃三副委員長、渡辺光恵副委員長）
- ・ SDAアーカイブの推進および目指すデジタル環境の整理と今後の進め方について、IT整備分科会を立ちあげSDA賞委員会、調査研究委員会、セミナー委員会、出版委員会、広報委員会と合同で協議をおこなった。
  - ・ ITのデジタル化を推進するため、総務委員会ほか複数の委員会と検討した。
- (2) アーカイブ事業
- 日本サインデザイン賞のアーカイブのウェブ化（会員専用）についてSDA賞委員会と現状のコンテンツや運営について協議を行った。システムの構築にあたり、先々の展開や互換性を想定しSDA賞委員会のアワードデータとの共有運営を目指す事になった。また、検索コンテンツ用に作品のカテゴリライズ作業を行なった。
- (3) SDA三者会議
- ビジョン委員会のみならず具体的な指針づくりを推進するため会長、副会長による三者会議を今期から定期的に開始した。

公1-5.

- (1) 地区における普及活動、地区研究会の開催
- ① 北海道地区（渡部純子代表幹事、梅田淳副代表幹事）
- ・ WEBセミナーAirForum2021で札幌より「コロナ対策を考える実証実験プロジェクトしくみのしくみ」を発信。 4月20日
  - ・ 地区総会、地区幹事会：（WEB）/5人 7月8日
  - ・ 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/6人 8月5日
  - ・ WEBセミナーAirForum2021で札幌より「景観色彩を考える」を発信。 8月11日
  - ・ 地区幹事会：（WEB）/5人 1月17日
  - ・ ホテル「ポルトムインターナショナル北海道」見学会の開催/5人 3月6日
- ② 東北地区（竹田正樹代表幹事、岡山奈緒子副代表幹事、熊坂美樹子副代表幹事）
- ・ 次年度の総会会場が東北地区になり、SDA総会準備委員会を開催した。 9月、11月、1月
  - ・ 総会開催後のエクスカッション候補地を見学した。 2月
- ③ 関東地区（久田邦夫代表幹事、小幡康太副代表幹事、郡剛光副代表幹事）
- ・ 地区幹事会の開催（WEB）/4人 4月8日
  - ・ 幹事情報交換会の開催（WEB）/のべ17人 6月、7月、10月
  - ・ 日本サインデザイン賞特別賞候補作品の選定/5人 7月16日
  - ・ 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催/4人 8月10日
- ④ 中部地区（林義雄代表幹事、安田昌弘副代表幹事）
- ・ 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/7人 8/3~8/6
  - ・ 「デザイン・トリプレックス18」実行委員会/（WEB）ほか/のべ81人 9月、10月、11月、12月、1月
  - ・ 地区幹事会の開催（WEB）/6人 1月17日
  - ・ 北陸「空間デザインフォーラム2022」開催/富山マチノス/約80人 2月5日
  - ・ 「デザイン・トリプレックス18」シンポジウム/国際デザインセンター/約80人 2月7日
  - ・ 「デザイン・トリプレックス18」パネル展開催/セントラルギャラリー/来場者約10,000人 2/10~2/14
  - ・ 中部地区会員交流会（WEB）/のべ24人 2月、3月
- ⑤ 関西地区（川西純市代表幹事、吉田恵三副代表幹事）
- ・ SDA大阪総会記念フォーラム開催（WEB）/46人 5月28日
  - ・ 地区幹事会の開催（WEB）/10人 8月7日

- ・ 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/10人 8月7日
  - ・ USD-O大阪デザイン団体連合/万博委員会（WEB）/SDAのべ27人 4月、5月、7月、8月、9月、10月、11月、12月
  - ・ USD-O大阪デザイン団体連合 総会（WEB）/SDA5人 6月11日
  - ・ 橋爪紳也様研究所訪問/大阪府立大学観光産業戦略研究所/SDA2人 6月24日
  - ・ 大阪勧業展USD-Oブース展示/ATC/3人 10/14~10/15
  - ・ USD-O新春絵馬展（設営/受付）/大阪デザインセンター/SDA5人 1/11~1/22
  - ⑥ 中国地区（佐藤伸矢代表幹事、高丸竜実副代表幹事）
    - ・ デザインデイズ2022（SDAパネル展+学生コンペ審査員）:イノベーション・ハブ・ヒロシマCamps /60人 12/4~12/5
  - ⑦ 四国地区（大川原誠人代表幹事、坂本隆文副代表幹事）
    - ・ 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催/高松ホットスタンプ/3人 8月3日
    - ・ 四国デザインフュージョン打合せ/香川産業頭脳化センタービル/のべ12人 12月、11月
  - ⑧ 九州地区（山田貴史代表幹事、加藤美香副代表幹事）
    - ・ 地区運営会議（WEB）/6人 4月9日
    - ・ 地区総会・日本サインデザイン賞地区審査会：九州大学/12人 8月6日
    - ・ JCD、DSA合同展示会会議（WEB）/5人 11月24日
    - ・ 第55回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市美術館/（来場者）320人 12/14~12/19
    - ・ JCD創立60周年記念セミナーへの参加/福岡市美術館/SDA12人 12月17日
    - ・ 交流会/8人 12月17日
  - ⑨ 沖縄地区（伊藝博代表幹事、垣花巖志副代表幹事）
    - ・ コロナ禍のため計画していた事業は中止。
- (2) 日本サインデザイン賞巡回展の開催（SDA賞委員会+交流委員会+地区幹事会）
- ・ 中国地区：令和3年12月4日~5日：広島デザインデイズ2022イノベーション・ハブ・ひろしま Camps /SDA+JCD合同
  - ・ 九州地区：令和3年12月14日~19日：第55回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市立美術館/SDA+DSA+JCD合同
  - ・ 中部地区：令和4年2月10日~2月15日：デザイン・トリプレックス/セントラルギャラリー18/SDA+DSA+JCD合同
  - ・ 関東地区：令和4年3月1日~3月4日：日本の空間デザイン展/JAPAN SHOP2022/空間デザイン機構合同（SDA+DSA+JCD+NDF）
- (3) 国内関係機関との交流活動（島津勝弘委員長）
- ・ 2022-沖縄交流応援ツアーを予定していたがコロナ禍のため延期。
- (4) 海外関係機関との交流活動（島津勝弘委員長）
- ・ コロナ禍のため当年度は開催が無く、コロナ沈静化以降の開催準備を行った。
- (5) 国内関係団体活動への参加（山田晃三委員長、藤井将之副委員長）
- 空間デザイン機構の協力事業（宮崎桂、竹内誠、渡辺太郎、金田享子、中西あきこ、各委員）
    - 日本空間デザイン協会/日本商環境デザイン協会/日本ディスプレイ業団体連合会との4団体アライアンス機構
    - ・ 理事会の開催（WEB） ---（4/22、7/31、8/19、11/11、12/14、1/19、2/16）
    - ・ 年鑑刊行委員会活動（WEB） --- 年鑑日本の空間デザインの刊行協力（4/2、5/13、7/6、8/19、9/17、2/16、3/24）
    - ・ JAPAN SHOP2022での空間デザイン展（4団体）の展示（3/1~3/4 東京ビッグサイト）
    - ・ JAPAN SHOP2022でのSDAセミナー開催（3/1 東京ビッグサイト）

- D-8の協力事業（宮崎桂、竹内誠、渡辺太郎、杉谷進、宮沢功、平野滄太郎、藤井将之、小林雅央、各委員）
  - 日本デザイン団体協議会（略称D-8）経済産業省所轄のデザイン8団体による連絡協議会
- ・ D-8代表者運営会議（WEB）（7/27、2/18）
- ・ D-8代表者意見交換会（WEB）（9/7、10/18、12/6、2/18）
- ・ ジャパンデザインミュージアム（JDM）設立研究委員会活動（WEB）
  - （4/5、4/21、5/17、6/7、6/16、7/5、7/14、8/3、9/15、9/22、10/20、11/8、11/17、12/7、12/27、1/19、2/16、3/16）
- ・ JDM研究発表会の開催/ WHAT'S THE DESIGN MUSEUM?（12/13 としま区民センター）
  - 日本のデザインミュージアム設立に向けての8団体によるシンポジウムの開催
- ・ デザイン保護研究委員会の活動（WEB）（5/13、5/18、6/9、6/22、7/7、8/25、9/14、11/16、1/25、3/24）
  - 経済産業省を交え研究会を開催した。デザイン団体の代表者宛に「これからのデザインに関するアンケート」を行なった。幅広くデザイナーを対象とする「活動実態に関するアンケート」も実施準備作業を行なった。
- ・ 広報委員会の活動（WEB）（4/28、5/27）
  - 経済産業省によるデザイナー紹介サイト [JAPAN DESIGNERS] への協力

公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係わる事業

- (1) 日本サインデザイン賞の実施（金田享子委員長、久我哲也副委員長、本多正樹副委員長、渡部純子、梅田淳、竹田正樹、西山よしえ、郡剛光、小幡康太、江端秀和、鎌田博美、藤村智、興石活、渡辺武、若松洋、林義雄、松本健司、川西純市、植田圭介、佐藤伸矢、高丸竜実、大川原誠人、坂本隆文、山田貴史、加藤美香、伊藝博、垣花巖志、各委員）
- ・ 第55回日本サインデザイン賞の実施。343点（作品画像数:2,951枚／映像数:47点）
  - ・ 分類選択-応募者は作品が、どこ（空間）で、どのようなデザインをしたのか（デザイン手法）を選択する。
    - 選択1-空間設定による分類 = 公共空間、商業空間、特定空間、空間設定なし
    - 選択2-デザイン手法による分類 = 表示、表札／案内、誘導／ユニバーサル／広告、プロモーション／展示／催し、祭り／エンターティメント／観光／まちづくり／都市計画／建築（ファサード、スペース）／照明／ランドスケープ／ストリート・ファニチャー／車両／コミュニケーション・グラフィックス／ヴィジュアル・アイデンティティ、ブランディング、タイポグラフィ／アートワーク／インスタレーション／インターフェイス／ウェブコンテンツ／音響、音声／技術研究・開発
  - ・ 一次（WEB審査）は、7月7日～18日に、北海道・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄の各地区において、応募受付作品の審査を実施した。
    - 審査員-北海道：渡部純子・梅田淳、東北：竹田正樹・西山よしえ、関東：郡剛光・小幡康太、中部：林義雄・松本健司、関西：川西純市・植田圭介、中国：佐藤伸矢・高丸竜実、四国：大川原誠人・坂本隆文、九州：山田貴史・加藤美香、沖縄：伊藝博・垣花巖志 以上、各地区審査員が審査を行なった。（敬称略）
    - SDA審査員-島津勝弘／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）
    - 審査員長-武山良三
    - 審査方法-WEB審査システムを使用して入選候補作品に投票する審査をおこなう。採点による評価により第二次審査対象作品150点を選出した（入賞候補51点、入選99点）。
  - ・ 二次審査は、7月31日、東京都港区赤坂のインターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京ミッドタウン・デザインハブ内）において実施（海外からの招待審査員2名及び審査員長はリモート参加）。
  - ・ 日本サインデザイン大賞・経済産業大臣賞=1点、日本サインデザイン金賞=4点、日本サインデザイン銀賞=15点、日本サインデザイン銅賞=31点、招待審査員賞=6点（入賞作品合計51点）、日本サインデザイン入選=99点

- ・ 招待審査員-経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課 課長補佐 デザイン政策室 室長補佐：原川宙  
 コントラプクト：ポー・リンネマン、モノタイプ社：小林章、ロフトワーク：諏訪光洋  
 ディスカバー・ジャパン：高橋俊宏、永山祐子建築設計：永山祐子、橋本夕紀夫デザインスタジオ：橋本夕紀夫（敬称略）  
 SDA審査員-島津勝弘／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）  
 審査員長-武山良三

- ・ 第55回日本サインデザイン特別賞の実施。5件の特別賞候補作品が対象となり討議を重ねた結果、  
 日本サインデザイン特別賞＝公益財団法人日本デザイン振興会会長賞に2点を 選出した。  
 委嘱審査員-公益財団法人日本デザイン振興会理事長：深野弘行(敬称略)  
 SDA審査員-島津勝弘／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）  
 審査員長-武山良三

- ・ 第55回日本サインデザイン賞贈賞式の開催（Youtube同時配信）。  
 12月4日、贈賞式：赤坂インターシティコンファレンス The Air、東京都港区赤坂1-8-1に於いて実施、大賞・金賞・招待  
 審査員賞受賞者が来場し入賞・入選作品を顕彰した。  
 来賓-経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課 課長補佐 デザイン政策室 室長補佐：原川宙、ロフトワー  
 ク：諏訪光洋、ディスカバー・ジャパン：高橋俊宏、橋本夕紀夫デザインスタジオ：橋本夕紀夫、一般社団法人日本空間デ  
 ザイン協会 副会長：出原秀仁、一般社団法人日本商環境デザイン協会 理事：飯島直樹、一般社団法人日本ディスプレイ業  
 団体連合会 専務理事：山口廣幸

公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業（川西純市委員長、馬田由貴副委員長）

- ・ SDA Air Forumとしてオンラインセミナーを実施した（参加人数は当日参加人数/概数表記）
- ・ SDA AirForum : review 03 コロナ対策を考える実証実験プロジェクト in Sapporo/34人 4月20日
- ・ SDA AirForum : talk 06 「景観色彩を考える 札幌の景観色70色と daitai70 から」/44人 8月11日
- ・ SDA AirForum : talk 07 日本サインデザイン賞2021大賞セミナー「平和の軸」/35人 12月10日
- ・ SDA AirForum : talk 08 SDA沖縄地区オンラインセミナー「沖縄の建物とサイン（目印）」/29人 3月24日

### III.会議開催状況

・ 令和2年度決算監査・内部	令和3年4月15日（木）	SDA事務局
・ 第28回定時会員総会（オンライン）	令和3年5月28日（金） 13:30～14:30	SDA事務局
・ 令和3年度第1回理事会（オンライン）	令和3年5月28日（金） 14:45～15:15	SDA事務局
・ 令和3年度第2回理事会（オンライン）	令和3年10月8日（金） 13:30～16:30	SDA事務局
・ 令和3年度第3回理事会（オンライン）	令和4年3月4日（金） 13:30～16:00	SDA事務局
・ 令和3年度月次通信理事会	4/9、4/16、4/21、5/21、7/21、7/26、8/23、9/14 9/21、12/21、1/19、1/21、2/10、3/22	SDA事務局
・ 委員長及び地区代表監事合同連絡会（オンライン）	令和4年2月4日（金） 13:30～16:30	SDA事務局
・ 総務委員会	5/20、6/23、7/20、10/5、12/21、2/1、2/28	SDA事務局（併用） オンライン
・ signs編集委員会	4/2、5/19、2/4	オンライン
・ SDA賞委員会	4/12、4/27、5/10、6/7、6/22、7/19、7/30、8/10、8/30 9/13、10/4、10/25、11/5、11/18、11/22、12/1、12/16 12/28、1/11、1/24、2/7、2/21、3/14	オンラインほか
・ ビジョン委員会（IT分科会含）	7/20、9/22	オンラインほか
・ 広報委員会（メルマガ配信）	4/2、4/7、4/13、4/15、5/17、5/24、5/26、6/1、6/2、6/7 6/22、6/25、6/29、7/1、7/1、7/30、8/2、8/6、9/24 10/26、10/28、11/8、11/10、11/16、11/22、11/26、11/30 12/6、12/24、1/31、2/8、2/22、2/24、2/25、3/4、3/11	SDA事務局発
・ 出版委員会	11/15	ビートスタッフデザイン

### IV.後援・協賛名義承認リスト

・ 令和3年 4月 13日	SIGN EXPO2021（第36回広告資機材見本市）/第54回日本サインデザイン賞パネル展	近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和3年 4月 13日	第50回「日本プロモーション・マーケティング協会展2021」	（一社）日本プロモーション・マーケティング協会
・ 令和3年 4月 21日	「KIPA 第4回デザインコンペティション2021」	（一社）関西インテリアプランナー協会
・ 令和3年 4月 26日	「World Interiors Week 2021 in Japan」	（公社）日本インテリアデザイナー協会
・ 令和3年 7月 16日	第61回公共サイン美術展	（一社）近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和3年 9月 8日	「第32回公募2021日本ジュエリー展」	（公社）日本ジュエリーデザイナー協会
・ 令和3年 9月 15日	「第22回CSデザイン賞」	（株）中川ケミカル
・ 令和3年 9月 15日	第9回震災復興ハートプロジェクト 灯のみち	震災復興ハートプロジェクト 灯のみち事務局
・ 令和3年 9月 24日	「JAPAN SHOP 2022」	（株）日本経済新聞社
・ 令和3年 9月 27日	「第7回レイルウェイ・デザイナーズ・イブニング2021」	（株）産業経済新聞社
・ 令和3年 9月 29日	「ライティング・オブジェ 2021」	ライティング・オブジェ制作委員会
・ 令和3年 10月 6日	次世代を担うデザイン展2021	（公社）日本インテリアデザイナー協会
・ 令和3年 11月16日	第19回 主張する「みせ」学生デザインコンペ	（公社）商業施設技術団体連合会
・ 令和3年 11月17日	第93回東京インターナショナルギフトショー春2022	（株）ビジネスガイド社
・ 令和4年 1月 24日	2022 九州サイン&デザインディスプレイショウ	九州広告美術組合連合会
・ 令和4年 2月 25日	特別展 「戦後デザイン運動の原点-デザインコミッティーの人々とその軌跡」	香川県立ミュージアム
・ 令和4年 3月 15日	第94回東京インターナショナルギフトショー秋2022	（株）ビジネスガイド社
・ 令和4年 3月 24日	第24回「福岡デザインアワード」	福岡県産業デザイン協議会

V. 令和3年度会員数

	令和3年3月31日	令和3年4月1日～令和4年3月31日				令和4年3月31日
	時点	入会	退会	休会	移行	現在
個人会員	226	11	12	0	0	225
法人会員	19	0	2	0	0	17
賛助会員	11	0	0	0	0	11
計	256	11	14	0	0	253

地域別 個人正会員・法人正会員・賛助会員数

	個人正会員			法人正会員			賛助会員				
	個人	法人	賛助	個人	法人	賛助	個人	法人	賛助		
北海道地区	13	0	0	静岡	2	-	-	四国地区	9	-	-
道北	-	-	-	中国広東省	1	-	-	香川	3	-	-
道央	9	-	-	中部地区	19	2	0	徳島	2	-	-
道東	1	-	-	富山	5	-	-	愛媛	2	-	-
道南	2	-	-	石川	1	-	-	高知	2	-	-
東京	1	-	-	福井	2	-	-	九州地区	32	-	-
東北地区	14	1	0	岐阜	2	-	-	福岡	28	-	-
青森	2	-	-	静岡	-	-	-	佐賀	1	-	-
岩手	1	-	-	愛知	9	1	-	長崎	-	-	-
秋田	-	-	-	三重	-	1	-	熊本	1	-	-
山形	3	-	-	関西地区	23	2	5	大分	2	-	-
宮城	7	-	-	滋賀	-	-	-	宮崎	-	-	-
福島	1	1	-	京都	-	-	-	鹿児島	-	-	-
関東地区	101	12	6	大阪	17	2	4	沖縄地区	6	-	-
茨城	2	-	-	兵庫	2	-	-	沖縄	5	-	-
栃木	-	-	-	奈良	2	-	-	宮古	1	-	-
群馬	-	-	-	和歌山	1	-	1				
千葉	4	-	-	富山	1	-	-				
埼玉	4	-	-	中国地区	8	0	0				
東京	74	11	6	鳥取	-	-	-				
神奈川	10	1	-	島根	-	-	-				
新潟	1	-	-	岡山	2	-	-				
長野	2	-	-	広島	6	-	-				
山梨	1	-	-	山口	-	-	-				

会員推移 令和3年度3月末迄（平成9年度会員数を100とする）

	会員数	個人	法人	賛助	入会	退会	指数
令和3年度	253	225	17	11	11	14	62.9
令和2年度	256	226	19	11	6	17	63.6
2019年度	267	234	21	12	17	12	66.4
平成30年度	262	227	23	12	8	14	65.1
平成29年度	267	227	26	14	11	16	66.4
平成28年度	274	235	25	14	16	5	68.1
平成27年度	262	228	24	10	5	12	65.1
平成26年度	269	234	24	11	13	9	66.9
平成25年度	265	230	24	11	8	19	65.9
平成24年度	278	241	25	12	25	21	69.1
平成23年度	275	236	26	13	19	17	68.4
平成22年度	273	232	28	13	15	16	67.9
平成21年度	275	232	30	13	24	22	68.4
平成20年度	274	230	32	12	16	29	68.1
平成19年度	287	238	36	13	19	17	71.3
平成18年度	285	236	37	12	28	13	70.8
平成17年度	274	223	38	13	21	15	68.1
平成16年度	268	212	43	13	8	22	66.6
平成15年度	282	220	49	13	10	25	70.1
平成14年度	297	232	53	12	16	42	73.8
平成13年度	324	252	58	14	18	27	80.5
平成12年度	349	270	61	18	7	39	86.8
平成11年度	367	281	67	19	23	24	91.2
平成10年度	368	280	66	22	29	63	91.5
平成9年度	402	304	71	27	22	40	100